

もしもの時、私の伝えたいこと 「 私がつけるノートの名前 」

覚えておいて欲しい私のこと

氏名
生年月日

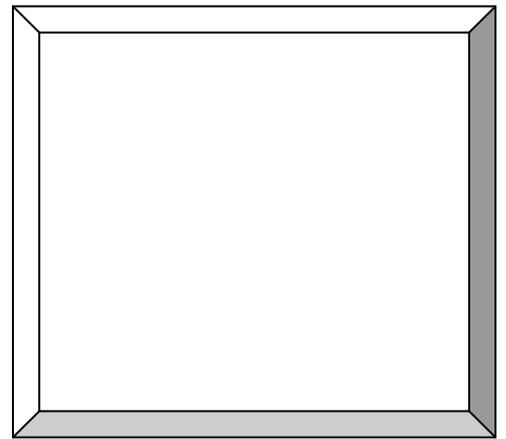
出生地

生い立ち
小学校
中学校
高校
専門学校
大学

職歴

お礼の言葉
〇〇さんへ「

私の気に入った写真



【メモ】 写真の撮られ方にはコツがある
年相応に写ること
自然な表情が一番
お礼の言葉は手紙の在り場所や存在だけでも

○
○
○ 介護や看護が必要になった時に見てください

○ 主に介護を頼みたい人は

- 配偶者
- 息子・娘に
- ホームヘルパーや看護師に
- その他

○ 介護を受けたい場所は

- 自宅で
- 息子宅・娘宅で
- 病院や施設で
- その他

○ 介護の費用は

- 私の預貯金や年金を使って
- 財産を処分しての工面を希望
- 足りない分は援助に頼る
- その他

○ 預貯金の預け先リスト（銀行と支店名だけでも）

○ ○○銀行○○支店 普通口座

○ △△銀行△△支店 普通口座

○ 処分して良いと思う財産リスト

○ 対処して欲しい負債（借り入れ金・ローン）

○ 処分してほしいカード一覧（クレジットカード・ショッピングカード）

【メモ】クレジットカードは 負の遺産！
亡くなった後の取り消しは大変です

普段から必要ないと思うカードは整理を

誰に自分の意思を託すか 考えてみました（後見人も含めて）

自分の判断能力のある時に準備する→ 任意後見人制度
（判断力低下と共に契約発効するよう、公正証書で作る必要がある）
ステップ

1. 自分で任意後見人を選任（信頼できる人）
2. 頼める支援とは（契約内容）
 - ・ 財産の管理
 - ・ 介護、療養看護、生活面の手配
3. 公正証書の作成
4. 判断能力が低下したら、任意後見監督人が付き、スタート

準備なしに自分が判断できなくなった時には？ →法定後見人制度
（そのための、補助人・保佐人・成年後見人は家庭裁判所が選ぶ）

補助：判断能力が不十分な人を対象

保佐：判断能力が著しく不十分な人を対象

後見：ほとんど判断できない状態の人を対象

【メモ】

任意後見契約では、手術時の家族同意など、
重大な医療行為に関わる判断はできません。

医療行為に対する私の意思書

(名古屋・南医療生協版に準拠)

- この意思書の存在を家族など親しい方に知らせておくことが大切です
- この意思書は、できればあなたの主治医にコピーを提出し意思を明示しましょう
- この意思書は誕生日や正月など定期的に家族や親しい方と話し合っ、意思の確認をしましょう。その際、変更した場合は、その項目に変更日などを記入しましょう。

作成日 年 月 日
 変更日 年 月 日
 変更日 年 月 日
 変更日 年 月 日

私の基本的な治療方針について

- 心臓マッサージ (行なう) (行なわない)
- 挿管での人工呼吸 (行なう) (行なわない)
- 昇圧剤 (行なう) (行なわない)
- 輸血 (行なう) (行なわない)
- 点滴栄養・経管栄養 (行なう) (行なわない)
- 緩和治療だけでよい (よい) (よくない)
- その他 ()

死後について

- 病理解剖 (行なう) (行なわない)
- 臓器移植 (行なう) (行なわない)
- 献体 (行なう) (行なわない)

自由欄

署名(本人) _____
 署名(立会人) _____
 署名(立会人) _____
 署名(主治医) _____

【メモ】 正式な文書は別に用意しておきます。
 (別紙の資料を参考にしてください)
 一度、医療行為について主治医と意見交換を。
 自筆の署名をお互いに取り交わす事が大切。

連絡が必要な 私につながる人たちとは？

祖父母

両親

私たち

子供たち

孫たち

その他の親戚

友人たち

言いにくいけど、連絡のお願い

【メモ】

いざ、という時の連絡先があるのは、嬉しいことです。急ぐ場合には、優先順位が役にたつこともあります。

○ 葬儀への希望（もし可能であれば。。です）

○ 葬儀のかたち

- 仏式で
- 神式で
- キリスト教式で
- 自由葬で
- 家族葬で
- お別れ会としてほしい
- その他

○ 式場としては

- 自宅で
- 宗教施設で
- 斎場で（すでに予約してある→ ○○で）
- その他

○ 進行の仕方への具体的希望

- 喪主になってほしい人（ ）
- 遺影は（決めている→ に保存）
- 音楽などの希望（ ）
- 会葬の御礼の言葉は（ ）

○ 供養の形への希望

○ 忌明けへの希望

○ お墓への希望

- 家のお墓に納骨
- 私の望む所に納骨（永代供養墓、共同墓、散骨、樹木葬、その他）

【メモ】 葬儀は送る家族の立場もあります。

全ては叶わないと広い気持で記してみましょう。

